

産業環境委員会報告資料

令和8年6月30日

報告事項件名	頁
(1) 令和8年度販路拡大支援事業の進捗状況について	2
(2) 緊急経営資金の変更(案)について	4
(3) 令和7年度及び令和8年度区内中小企業人材採用支援助成金の受付状況について	6
(4) 令和8年度区内中小企業人材定着サポート助成金の申請状況について	12
(5) 消費喚起策の進捗状況について	15
(6) 小規模事業者等経営改善補助金の申請状況について	20
(7) 令和8年度ベルモント市への学生使節団派遣の実施について	22
(8) 「光の祭典」イルミネーション企画設置等業務委託の公募型プロポーザルによる事業者の特定結果について	25
(9) 「第48回足立の花火」の開催結果について	30
(10) 「しょうぶまつり&世界の食広場」の開催結果について	37

(産業経済部)

産業環境委員会報告資料

令和8年6月30日

件名	令和8年度販路拡大支援事業の進捗状況について																																																																										
所管部課名	産業経済部 産業政策課																																																																										
内容	<p>令和8年度販路拡大支援事業の進捗状況を報告する（令和7年度までは国内販路拡大支援事業として実施し、令和7年度は10社を支援）。</p> <p>令和8年度は、事業者の経験等に応じて販路準備コースと商談特化コースに分け、より各社に合わせた支援を実施する。</p> <p>1 参加事業者</p> <p>(1) 販路準備コース 計8社（雑貨等・食品別五十音順）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>会社名</th> <th>事業内容</th> <th>主な対象商品</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">雑貨等</td> <td>1</td> <td>いちのり工房</td> <td>装飾品製造</td> <td>ティアラなど</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>有限会社五味彫刻工業所</td> <td>金型製作など</td> <td>介護用ストロー補助具</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>株式会社トミヅカ</td> <td>靴木型製造販売</td> <td>サシェ（匂い袋）</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>沼田光器株式会社</td> <td>ガラス研磨加工</td> <td>サファイア装飾品</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>有限会社橋本木工</td> <td>家具製造販売</td> <td>木製チェア</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>MOONGLOW</td> <td>靴製造販売</td> <td>ベビーシューズ</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">食品</td> <td>1</td> <td>株式会社NNG Agency</td> <td>乳製品製造販売</td> <td>バターオイル</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>蜜芋千寿</td> <td>菓子製造販売</td> <td>焼き芋テリーヌ</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 商談特化コース 計7社（雑貨等・食品別五十音順）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>会社名</th> <th>事業内容</th> <th>主な対象商品</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">雑貨等</td> <td>1</td> <td>株式会社ETOE</td> <td>下着企画</td> <td>香水</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>株式会社オーエム</td> <td>樹脂精密加工</td> <td>アクリル雑貨</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>有限会社カズスタイル</td> <td>繊維製造販売</td> <td>ガーゼ製品</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>有限会社椎名製作所</td> <td>金属プレス加工</td> <td>真鍮雑貨</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>新田スプリング株式会社</td> <td>鉄鋼加工</td> <td>雑貨（推し活） 撮影用補助器具</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>ファスナーソリューション合同会社</td> <td>アロマ事業など</td> <td>ペット用洗剤</td> </tr> <tr> <td>食品</td> <td>1</td> <td>株式会社芳味</td> <td>食品製造販売</td> <td>ハムなど</td> </tr> </tbody> </table>				会社名	事業内容	主な対象商品	雑貨等	1	いちのり工房	装飾品製造	ティアラなど	2	有限会社五味彫刻工業所	金型製作など	介護用ストロー補助具	3	株式会社トミヅカ	靴木型製造販売	サシェ（匂い袋）	4	沼田光器株式会社	ガラス研磨加工	サファイア装飾品	5	有限会社橋本木工	家具製造販売	木製チェア	6	MOONGLOW	靴製造販売	ベビーシューズ	食品	1	株式会社NNG Agency	乳製品製造販売	バターオイル	2	蜜芋千寿	菓子製造販売	焼き芋テリーヌ		会社名	事業内容	主な対象商品	雑貨等	1	株式会社ETOE	下着企画	香水	2	株式会社オーエム	樹脂精密加工	アクリル雑貨	3	有限会社カズスタイル	繊維製造販売	ガーゼ製品	4	有限会社椎名製作所	金属プレス加工	真鍮雑貨	5	新田スプリング株式会社	鉄鋼加工	雑貨（推し活） 撮影用補助器具	6	ファスナーソリューション合同会社	アロマ事業など	ペット用洗剤	食品	1	株式会社芳味	食品製造販売	ハムなど
		会社名	事業内容	主な対象商品																																																																							
	雑貨等	1	いちのり工房	装飾品製造	ティアラなど																																																																						
		2	有限会社五味彫刻工業所	金型製作など	介護用ストロー補助具																																																																						
		3	株式会社トミヅカ	靴木型製造販売	サシェ（匂い袋）																																																																						
		4	沼田光器株式会社	ガラス研磨加工	サファイア装飾品																																																																						
		5	有限会社橋本木工	家具製造販売	木製チェア																																																																						
		6	MOONGLOW	靴製造販売	ベビーシューズ																																																																						
	食品	1	株式会社NNG Agency	乳製品製造販売	バターオイル																																																																						
		2	蜜芋千寿	菓子製造販売	焼き芋テリーヌ																																																																						
	会社名	事業内容	主な対象商品																																																																								
雑貨等	1	株式会社ETOE	下着企画	香水																																																																							
	2	株式会社オーエム	樹脂精密加工	アクリル雑貨																																																																							
	3	有限会社カズスタイル	繊維製造販売	ガーゼ製品																																																																							
	4	有限会社椎名製作所	金属プレス加工	真鍮雑貨																																																																							
	5	新田スプリング株式会社	鉄鋼加工	雑貨（推し活） 撮影用補助器具																																																																							
	6	ファスナーソリューション合同会社	アロマ事業など	ペット用洗剤																																																																							
食品	1	株式会社芳味	食品製造販売	ハムなど																																																																							

2 令和8年度の年間スケジュール（予定）

スケジュールは以下の通り。

（1）販路準備コース

商談経験が少なく、基本的な準備が必要な事業者を対象に、ブラッシュアップ支援や商談機会などを提供する。

時期	実施内容
6～8月頃	個別ヒアリングによる棚卸・ブランディング支援
9月以降	商品改良の伴走支援
9月以降順次	ブラッシュアップ支援【商品画像撮影・SNS運用支援】
12～2月頃	商談対策コンサルティング 提案書作成 個別商談・商談代行（3先）
2～3月	個別コンサルティング

（2）商談特化コース

自社商品が完成し、商談準備ができている事業者を対象に、商談ごとに戦略策定や提案資料作成などを支援することで成約を目指す。

時期	実施内容
6月	個別ヒアリング
9～2月頃	営業戦略策定・提案書作成 個別商談・商談代行（8先） 商談ごとの振り返り・フィードバック 商談結果に応じた再提案商談支援・催事出展支援など

3 今後の方針等

事業内で販路拡大の成功事例やノウハウをまとめ、今後自社商品の開発・販売を目指す事業者が活用できるよう、区内事業者に提供していく。

産業環境委員会報告資料

令和8年6月30日

件名	緊急経営資金の変更（案）について															
所管部課名	産業経済部 企業経営支援課															
内 容	<p>中東情勢の悪化により、原油及び石油製品等の高騰、供給不足が発生しており、仕入れ価格の上昇や生産減少等の影響を受ける事業者が出てきている。区内中小企業者の経営悪化や倒産を防ぎ、地域経済を守るため、金融機関や事業者へのヒアリング結果を踏まえ、緊急経営資金の変更案を検討した。今後、補正予算をお認めいただいた際に、緊急経営資金の上限額を引き上げるとともに、利用条件の緩和を実施する。</p>															
	<p>1 上限額、利用条件の変更理由</p>															
	<p>(1) 上限額の変更理由 金融機関や事業者から上限額を引き上げてほしいとの声があるため。</p>															
	<p>(2) 利用条件の変更理由 売上高、売上総利益率、売上高営業利益率のいずれかが「3%以上減少」から「減少」に緩和することで、中東情勢や原油高、物価高騰の影響を受ける事業者がより申請しやすくするため。</p>															
	<p>2 緊急経営資金の変更内容（案）</p>															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>変更前</th> <th>変更後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>上限額</td> <td>2,000 万円</td> <td>3,000 万円 (既存の緊急経営資金の残高合計と合わせて限度額を超えない範囲)</td> </tr> <tr> <td>利用条件</td> <td>以下いずれかの条件を満たすこと。 1 最近1か月の売上高と前年同月を比較して<u>3%以上減少</u>していること 2 最近1か月の利益率が前年同月と比較して<u>3%以上減少</u>していること 3 直近決算と直近決算前期を比較して利益率が<u>3%以上減少</u>していること 4 セーフティネット5号を取得していること</td> <td>以下いずれかの条件を満たすこと。 1 最近(※1)1か月の売上高と前年同月を比較して減少していること 2 最近(※1)1か月の利益率が前年同月と比較して減少していること 3 直近決算(※2)と直近決算前期(※3)を比較して利益率が減少していること 4 セーフティネット5号を取得していること</td> </tr> <tr> <td>信用保証料</td> <td colspan="2">全額補助</td> </tr> <tr> <td>利子補給</td> <td colspan="2">1年目全額(上限3%)、2年目から5年目2/3(上限1.9%)</td> </tr> </tbody> </table>			変更前	変更後	上限額	2,000 万円	3,000 万円 (既存の緊急経営資金の残高合計と合わせて限度額を超えない範囲)	利用条件	以下いずれかの条件を満たすこと。 1 最近1か月の売上高と前年同月を比較して <u>3%以上減少</u> していること 2 最近1か月の利益率が前年同月と比較して <u>3%以上減少</u> していること 3 直近決算と直近決算前期を比較して利益率が <u>3%以上減少</u> していること 4 セーフティネット5号を取得していること	以下いずれかの条件を満たすこと。 1 最近(※1)1か月の売上高と前年同月を比較して 減少 していること 2 最近(※1)1か月の利益率が前年同月と比較して 減少 していること 3 直近決算(※2)と直近決算前期(※3)を比較して利益率が 減少 していること 4 セーフティネット5号を取得していること	信用保証料	全額補助		利子補給	1年目全額(上限3%)、2年目から5年目2/3(上限1.9%)
	変更前	変更後														
上限額	2,000 万円	3,000 万円 (既存の緊急経営資金の残高合計と合わせて限度額を超えない範囲)														
利用条件	以下いずれかの条件を満たすこと。 1 最近1か月の売上高と前年同月を比較して <u>3%以上減少</u> していること 2 最近1か月の利益率が前年同月と比較して <u>3%以上減少</u> していること 3 直近決算と直近決算前期を比較して利益率が <u>3%以上減少</u> していること 4 セーフティネット5号を取得していること	以下いずれかの条件を満たすこと。 1 最近(※1)1か月の売上高と前年同月を比較して 減少 していること 2 最近(※1)1か月の利益率が前年同月と比較して 減少 していること 3 直近決算(※2)と直近決算前期(※3)を比較して利益率が 減少 していること 4 セーフティネット5号を取得していること														
信用保証料	全額補助															
利子補給	1年目全額(上限3%)、2年目から5年目2/3(上限1.9%)															
<p>※1 あっせん申込の前月 ※2 あっせん申込時点における最新の決算 ※3 あっせん申込時点における最新の決算の前年の決算</p>																

3 変更日

令和8年8月1日

4 今後の方針等

今後の中東情勢及び令和8年8月・9月の申請状況を確認したうえで、
予算の不足が見込まれる場合は追加の増額補正を行う。

産業環境委員会報告資料

令和8年6月30日

件名 令和7年度及び令和8年度区内中小企業人材採用支援助成金の受付状況について

所管部課名 産業経済部 企業経営支援課

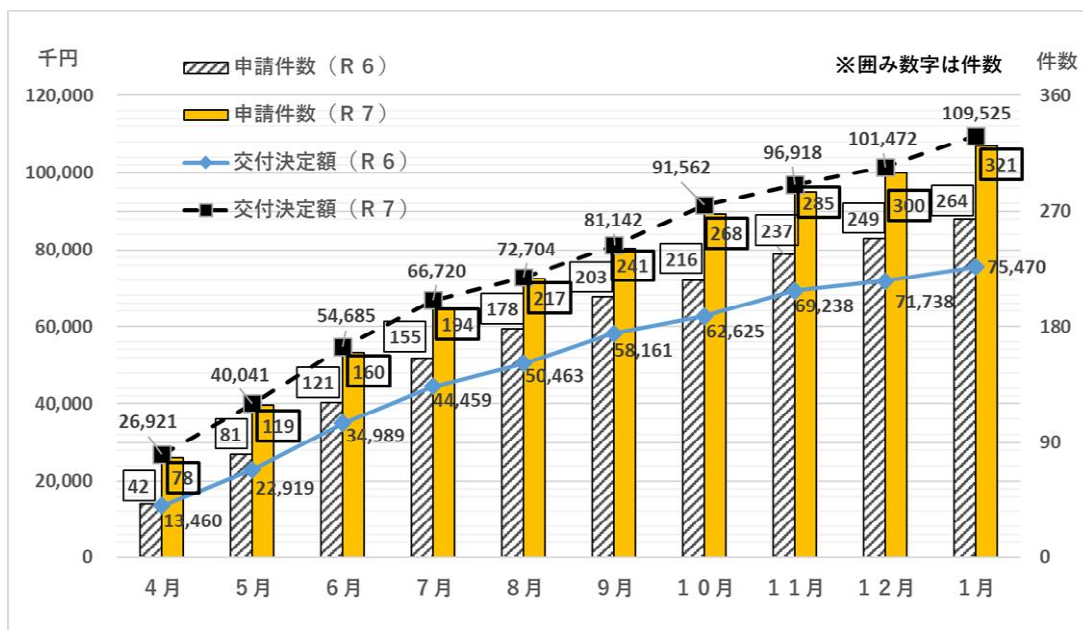
区内中小企業等の人材不足解消を目的として開始した区内中小企業人材採用支援助成金の令和7年度及び令和8年度受付状況について、報告する。

1 令和7年度受付状況

(1) 助成内容

年度	令和7年度
対象	区内中小企業及び個人事業主
対象経費	① 求人サイトや有料求人情報誌等への掲載費用 ② 人材紹介事業者を仲介し、雇用した際に発生する経費(成功報酬)
助成額上限	① 求人広告 40万円 ② 人材紹介 60万円(令和6年度は40万円)
助成率	1/2
予算額	当初予算：181,029千円 3月補正後：110,666千円
申請期間	令和7年4月～ 令和8年1月末
申請条件	実績報告書提出の6ヶ月後に人材の定着状況を必ず報告。報告がなかった場合、報告期限の属する年度の翌年度以降の申請不可(要綱に規定)
備考	申請は年度内1回のみ

(2) 月別申請状況



令和7年度	申請件数内訳				交付決定額
	求人広告 (件)	人材紹介 (件)	両方 (件)	合計 (件)	合計 (千円)
4月	72	6	0	78	26,921
5月	37	4	0	41	13,120
6月	31	10	0	41	14,644
7月	27	7	0	34	12,035
8月	20	2	1	23	5,984
9月	15	9	0	24	8,438
10月	17	10	0	27	10,420
11月	14	3	0	17	5,356
12月	11	4	0	15	4,554
1月	14	7	0	21	8,053
合計	258	62	1	321	109,525

※ 予算額に対する交付決定割合：61%（当初予算額 181,029 千円）

※ 61%にとどまった理由：当初予算算定の際、令和6年度が当初の想定を大幅に超える申請があり、その申請状況をもとに算定したため。

（3）業種別申請及び実績件数

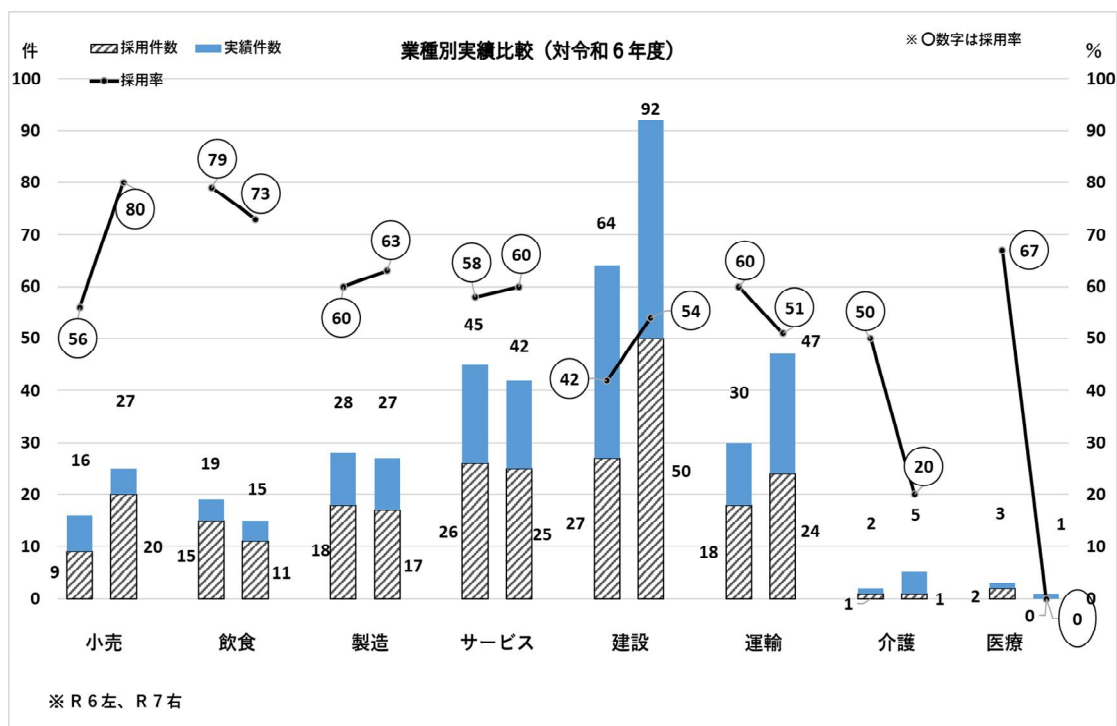
ア 求人広告（採用率順）

令和7年度	申請 件数 (件)	実績報告 件数 ※1 A (件)	採用 件数 B (件)	採用 人数 (人)	採用率 B/A(%)
小売業	25	25	20	46	80
飲食	15	15	11	38	73
製造	27	27	17	28	63
サービス業	46	42	25	60	60
土木・建築・建設等	93	92	50	97	54
運輸・運送・物流	47	47	24	78	51
介護（社会福祉法人等は除く）	5	5	1	1	20
医療（医療法人等は除く）	1	1	0	0	0
合計 ※2	259	254	148	348	58
令和6年度合計 ※2	216	207	116	361	56

※1 求人掲載終了後、実績報告書の提出があった件数

※1 1件は両方（求人広告と人材紹介）での申請だったが、人材紹介の分が取り下げられたため、求人広告の中に計上。

※2 申請件数と実績件数の差は、取下げ件数



母数が少ない介護や医療を除き、概ね採用率が上昇している。また、採用率が低下した業種についても、高い採用率の維持または採用件数の増加が見られ、一定の効果がある。全体的な採用率上昇の理由としては、半数弱の企業が2年連続で利用しており、繰り返し利用することで、採用手法が徐々に確立してきている等の理由が考えられる。

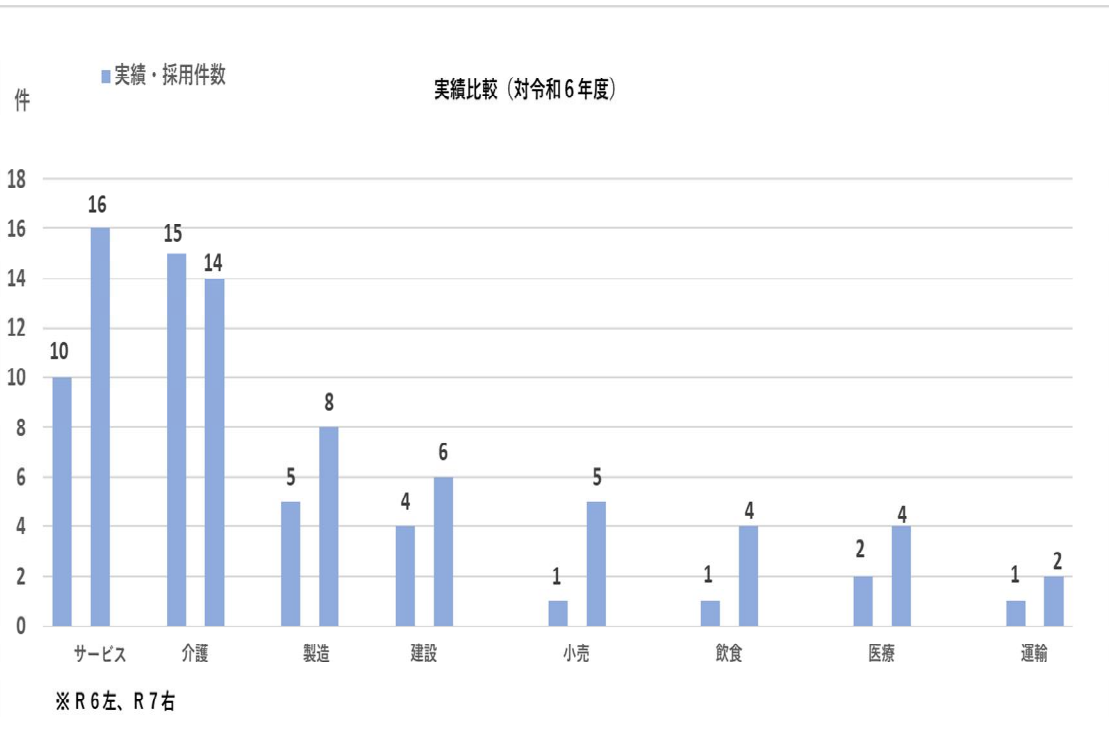
イ 人材紹介 (申請件数順)

令和7年度	申請件数 (件)	実績報告件数 ※1 (件)	採用件数 ※2 (件)	採用人数 (人)
サービス業	17	16	16	17
介護 (社会福祉法人等は除く)	16	14	14	17
製造	8	8	8	8
土木・建築・建設等	6	6	6	8
小売業	5	5	5	6
飲食	4	4	4	6
医療 (医療法人等は除く)	4	4	4	4
運輸・運送・物流	2	2	2	2
合計 ※3	62	59	59	68
令和6年度合計 ※3	47	41	41	45

※1 人材紹介会社を利用して求職者が入社した後、実績報告書の提出があった件数

※2 人材紹介は、内定後の申請となるため採用率は100%となる。

※3 申請件数と実績件数の差は、取下げ件数



概ね実績・採用件数は伸びており、助成金の認知度向上と、上限額の拡充の効果が表れている。また、求人広告よりも経費はかかるが、確実に採用に至った場合のみの支出であるため、利用企業が増えていると思われる。

(4) 定着状況の報告 (令和8年5月末現在)

実績報告書提出6ヶ月後に、定着状況の報告を依頼。
なお、定着状況は、採用から6ヶ月後時点。

ア 定着状況 (企業数ベース)

報告月	対象	報告	採用出来た企業数	全員就労継続中	一部就労継続中	全員退職
1 1月	4件	4件	4件	3件	0件	1件
1 2月	8件	8件	7件	6件	1件	0件
1 月	17件	17件	9件	7件	1件	1件
2 月	22件	22件	12件	7件	3件	2件
3 月	23件	23件	16件	9件	2件	5件
4 月	46件	46件	32件	19件	6件	7件
5 月	19件	19件	15件	12件	1件	2件
合計	139件	139件	95件	63件	14件	18件

イ 定着状況（採用者ベース）

		採用者数	就労継続中（継続率）	退職
正社員	求人広告	71人	46人（65%）	25人
	人材紹介	45人	37人（82%）	8人
パート アルバイト	求人広告	38人	29人（76%）	9人
	人材紹介	3人	3人（100%）	0人

ウ 退職の主な理由

- ① 自己都合による退職
- ② 家庭事情による自主退職
- ③ 業務内容が自分に向いていないと感じたことによる自主退職
- ④ 勤務態度に問題があったことによる退職勧奨
- ⑤ 業務に必要な能力が欠如していたことによる退職勧奨

2 令和8年度受付状況

(1) 助成内容

年度	令和7年度	令和8年度
対象	区内中小企業及び個人事業主	
対象経費	① 求人サイトや有料求人情報誌等への掲載費用 ② 人材紹介事業者を仲介し、雇用した際に発生する経費（成功報酬）	
助成額上限	① 求人広告 40万円 ② 人材紹介 60万円	① 求人広告 40万円 ② 人材紹介 60万円
申請回数	1回	2回（助成額上限の範囲内）
助成率	1/2	
予算額	(1) 当初予算 181,029千円 (2) 3月補正後 110,666千円	161,029千円
申請期間	令和7年4月～ 令和8年1月末	令和8年4月～ 令和9年1月末
申請条件	実績報告書提出の6ヶ月後に人材の定着状況を必ず報告。報告がなかった場合、報告期限の属する年度の翌年度以降の申請不可（要綱に規定）	

(2) 業種別申請件数及び交付決定金額 (令和8年6月15日現在)

業種	件数 (件)	金額 (千円)
土木・建築・建設	36	12,181
運輸・運送・物流	26	8,059
サービス業	25	7,164
小売業	15	5,916
製造	12	4,224
飲食	8	1,697
介護 (社会福祉法人等は除く)	4	1,884
医療	4	1,266
合計	130	42,391

※ 令和7年度6月末の合計は、160件、54,685千円

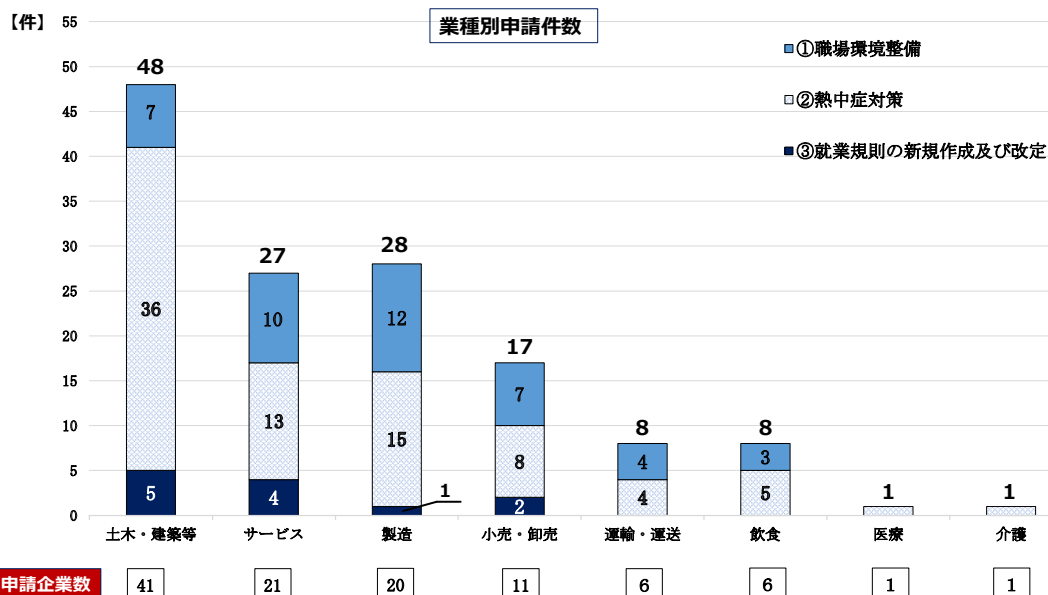
3 今後の方針等

- (1) 関係団体への説明やチラシ配布を始め、他部とも連携を図りながら周知を行っていく。
- (2) 助成金交付の6ヶ月後の定着状況の報告を引き続き確認しながら、より確実な定着状況の把握に努める。
- (3) 採用や定着に悩む企業に対し「区内中小企業人材確保支援事業」のアドバイザー支援や「区内中小企業人材定着サポート助成金」を案内することで、採用及び定着の向上を図っていく。

産業環境委員会報告資料

令和8年6月30日

件名	令和8年度区内中小企業人材定着サポート助成金の申請状況について					
所管部課名	産業経済部 企業経営支援課					
内容	令和8年4月1日に開始した「区内中小企業人材定着サポート助成金」の申請状況について報告する。					
	1 助成内容					
	年度	令和8年度				
	対象	区内中小企業及び個人事業主				
	対象事業 (助成額上限)	① 職場環境整備 (100万円) ② 熱中症対策 (40万円) ③ 就業規則の新規作成及び改定 (10万円)				
	助成率	1 / 2				
	予算額	159,000千円				
	申請期間	①、③ 令和8年4月～令和9年1月末 ② 令和8年4月～令和8年8月末				
	申請条件	助成金を申請した翌年度に離職率及び定着状況を報告。報告がなかった場合、翌年度の申請不可 (要綱に規定)				
	備考	申請は年度内1回のみ 今年度申請した対象事業は次年度申請不可				
内容	2 申請数 (6月15日現在) (単位: 件)					
	業種	申請 企業数	対象事業			合計
			①職場環境	②熱中症	③就業規則	
	土木・建築等	41	7	36	5	48
	サービス	21	10	13	4	27
	製造	20	12	15	1	28
	小売・卸売	11	7	8	2	17
	運輸・運送	6	4	4	0	8
	飲食	6	3	5	0	8
	医療	1	0	1	0	1
介護	1	0	1	0	1	
合計	107	43	83	12	138	
※1回の申請につき、複数の対象事業 (①②③) 申請可						



3 各種助成金申請内容（6月15日現在）

(1) 職場環境整備

(単位：件)

業種	申請内容				合計
	従業員 トイレ 整備	空調設備 整備	休憩室 整備	その他	
サービス	4	7	3	1	15
製造	5	5	3	4	17
小売・卸売	5	2	2	1	10
土木・建築等	1	3	0	4	8
運輸・運送	2	4	0	1	7
飲食	1	1	1	0	3
合計	18	22	9	11	60

※ 1回の申請につき、複数の内容を申請可

従業員トイレ整備18件のうち、5件が女性用トイレの整備である（製造、小売・卸売、金融・保険）。

また、その他については、シャワーブースの設置（土木・建築等）や段差解消整備等（運輸・製造）がある。

(2) 熱中症対策

(単位：件)

業 種	申請内容				合計
	ファン付 ベスト 購入	空調設 備整備	スポット クーラー 購入	その他	
土木・建築等	30	5	9	12	56
製造	7	5	2	7	21
サービス	7	2	1	5	15
小売・卸売	2	4	2	1	9
運輸・運送	4	0	2	0	6
飲食	2	2	3	0	7
医療	0	1	0	0	1
介護	0	1	0	0	1
合計	52	20	19	25	116

※ 1回の申請につき、複数の内容を申請可

その他について、クーラーボックス（土木・建築等）、冷感グッズ（土木・建築等、製造）等の購入がある。

(3) 就業規則の新規作成・改定

(単位：件)

業 種	新規作成	改正	合計
土木・建築等	2	3	5
サービス	2	2	4
製造	1	1	2
小売・卸売	0	2	2
合計	5	8	13

※ 1回の申請につき、複数の内容を申請可

主な内容として、多様な勤務形態の設定（シフト制や育児・介護休暇制度等を新たに導入）がある。

3 今後の方針等

(1) 「採用」「育成」「定着」それぞれの助成金申請企業に対し、他の2つの助成金も改めて周知し、人材確保の3本柱を有効活用してもらう。

(2) 申請企業の離職率の変化を把握し、効果検証を行う。

なお、把握のタイミングは申請時及び申請翌年度12月時点。

産 業 環 境 委 員 会 報 告 資 料

令和 8 年 6 月 3 0 日

件 名	消費喚起策の進捗状況について			
所管部課名	産業経済部 産業振興課			
内 容	令和 8 年度に実施する消費喚起策について、進捗状況を報告する。			
	1 足立区プレミアム商品券 (PayPay 商品券) 令和 7 年度の事業結果分析等を踏まえて、令和 8 年度事業を設計していくために、他自治体でも同様の事業を受託し販売実績等のデータを有している「PayPay 株式会社」に加え、地域通貨やプレミアム商品券事業の分析に精通した DX の専門家として「(一社) 自治体 DX 推進協議会」に制度の妥当性等の意見具申を行った。専門家および足立区議会各会派からいただいた意見等を踏まえ、令和 8 年度の実施方向性を検討した。今後、補正予算をお認めいただいた際に、令和 8 年度足立区プレミアム商品券 (PayPay 商品券) 事業を実施する。			
	(1) 令和 7 年度との変更点			
		項 目	令和 7 年度	令和 8 年度
	セ ッ ト 数 ・ 経 費 等	セット数	100 万口	90 万口
		プレミアム額(A)	12 億円	10.8 億円
事務費(B)		2.24 億円	2.23 億円	
予算額計(A+B)		14.24 億円	13.03 億円 ※ 前年度と比較してセット数は減るが、「二次販売実施に伴う手数料の増」や「高齢者に配慮したサポート窓口の 34 日間延長」により、事務費はほぼ同額となる。	
そ の 他 条 件	購入・利用期間 販売対象	12/10～3/10 (区民のみ・先着)	① 一次販売 11/2～11/30 (区民のみ・先着) ② 二次販売 12/8～2/28 (区民& 区外住民 ・先着) ※ 利用期限は 3/7 まで (予定)	
	購入回数・上限	一回のみ購入可	区民は 最大 20 回購入可 (各販売期間につき 10 回ずつ)	

購入可能 限度額	【区民のみ】 4,000円×10口=40,000円 で52,000円分の商品券を 購入可	【区民】 4,000円×20口(※)= 80,000円で104,000円分の 商品券を購入可 ※ 一次・二次販売それぞれ 10口ずつ
券種名	全対象店舗共通券 (A券) 一般商店専用券 (B券)	全店舗共通券 (共通券) 小規模店舗専用券 (小規模 券)
券種の内訳	A券 2,600円 B券 2,600円	共通券 3,200円 小規模券 2,000円
サポート 窓口	10/27~12/19 (土日祝除く 38日間)	10/26~2/12 (土日祝除く 72日間)
周知方法	① あだち広報、生活産業 広報誌「トキメキ」に 掲載 ② 町会・自治会掲示板へ ポスター掲出 ③ 区内公共施設や区内イ ベントでチラシ配布 ④ 対象店舗にポスター・ チラシ掲示	以下を追加する。 ① <u>Web 広告配信</u> ② <u>サポート窓口でチラシ 配布</u> 併せて、 <u>加盟店販促ツールの 配送方法を手渡し</u> に変更す る。

(2) 変更せず実施する事項

項目	内 容	
商品券利用先	【対象店舗】区内のPayPay加盟店舗のうち、大手事業者 (資本金5,001万円以上の法人が運営する店舗及びFC店 舗)を除く、足立区が指定した店舗	
	全店舗共通券 (共通券)	対象店舗全店で使用可能
	小規模店舗専用券 (小規模券)	対象店舗のうち、従業員数1,000人 未満の店舗でのみ使用可能
プレミアム率	30% 1セット4,000円で 5,200円分	

(3) 調査会社等による分析と発行口数の見立てについて
以下の条件で発行口数や制度の妥当性に対する意見を求めた。

番号	項目	内容
①	購入・利用期間	令和8年11月1日～令和9年2月28日 (前半2か月一次販売、後半2か月二次販売)
②	参加要件	一次販売 区民のみ・先着 二次販売 区民&区外民・先着
③	券種の割合	共通券4,000円、小規模券1,200円
④	購入限度	1人10口まで (システム改修により複数回購入可能)
⑤	商品券利用先 プレミアム率 周知方法	令和7年度と同様の条件で実施

※ ①～④を令和7年度から変更する前提とした。

(4) 各社の意見

	PayPay株式会社	自治体DX推進協議会
令和7年度の課題分析	① 二次販売を実施していなかったことにより追加需要を取り込めなかった ② 区外住民の需要を取り込めていなかった	① 初日に申込が集中する事業であり、売上向上には対象者の母数を拡大するべきであった ② 使える店舗の少なさが利用者の最大の不満であった
結論	令和7年度と同様の条件のもとで 二次販売を実施した場合、85万口から100万口程度の販売は十分に現実的 である。	令和7年度と同様の条件のもとで二次販売を実施した場合、75万口が堅実値であり、 広報体制を強化することにより、85万口から100万口の販売が見込まれる。
プレミアム率	プレミアム率の引き上げが有効	30%維持が妥当
1口あたりの価格	言及なし	4,000円維持が妥当
共通券・小規模券の配分	言及なし	共通券の比率拡大が妥当
二次販売の評価	販売規模の拡張に資する設計である。	対象者の母数を拡大することで売上向上に繋がる。
広報・周知策	一次販売開始時から二次販売について明確に周知すべきである。	二次販売を売上向上の起点と位置づけ、一次販売開始時から二次販売に関する予告広報を実施し、二次販売開始時には複数の手段を用いて集中的に広報を実施する。

2 第5回レシート de 商品券事業

(1) 事業実績（6月22日時点）

	令和7年度	令和8年度
登録店舗数	1, 552店	1, 563店
申請件数※1	86, 814件	108, 117件
経済効果 ※2	9. 22億円	12. 00億円

※ 経済効果は、レシート下限額（900円）×必要レシート枚数（9枚）×申請件数+プレゼント商品券金額

(2) 申請上限を超えた場合の対応について

- ア 当初は9万件分の商品券を準備していたが、申請期限である6月23日（消印有効）までの申請件数は、最大で12万件程度を見込んでいる。
- イ 物価高騰が続く中、区民生活を支援する観点から、申請期限である6月23日（消印有効）までの申請については、上限超過部分も全て受け付けることを検討している。
- ウ 上限超過部分に対応する場合の予算については、レシート de 商品券事業の契約差金の充当、不足する場合は補正予算の編成が必要となる。

(3) 総評

- ア 物価高騰が続いている社会情勢と、商品券の額がアップしたことにより事業の魅力が増したことで件数が伸びたことが想定される。
- イ 実施時期を令和7年度に比べ1か月前倒し、購買意欲が下がる暑い時期を避けたことも件数増に寄与したことが考えられる。
- ウ 店舗からも「スタンプの押印を求められることが多い」「900円のレシートのために追加購入が増えた」などの意見が寄せられ、今回の事業の反応が良いことが報告されている。

(補足) 事業概要とスケジュール

事業概要	登録店舗で買い物等をして㊟スタンプが押印されたレシート等を2店舗以上合計9枚集め、郵送で申請すると先着9万人に区内共通商品券3,000円分をプレゼント。
店舗募集期間	令和8年2月12日～5月13日 ※登録店一覧（紙）掲載は令和8年3月10日まで ※前回登録店へDM発送するほか、生活産業広報紙「トキメキ」（2月号に掲載）やSNSで募集する
区民への周知	① あだち広報4月25日号 ② 区民事務所、住区センター等へチラシ配布 ③ 町会・自治会掲示板へポスター掲出 ④ HP、SNS 等

申請セット配布 (申請書・封筒)	令和8年4月上旬 (配布場所は、区役所、区民事務所、住区センター、 登録店舗 等)
商品券プレゼント	3,000円 (昨年度より500円増)
キャンペーン期間	令和8年4月27日～6月16日
申請受付期間	令和8年4月27日～6月23日 (消印有効)
商品券発送期間	令和8年5月10日～8月30日
協力金振込期間	令和8年7月

3 足立区商店街応援券事業 (商連プレミアム商品券)

令和8年度商店街応援券事業は、令和7年度に比べてデジタル版のプレミアム率と販売セット数を増やし、更なる消費喚起を図っていく。商連アプリ「あだちPAY」で実施し、デジタル店舗数の拡大を目標としている

(1) デジタル取扱店 (6月22日時点)

1, 181店 (令和7年度: 821店)

(2) デジタル券で使用するアプリについて

ア 「足立区商店街応援券アプリ」から「あだちPAY」に変更

イ 6月2日よりダウンロード可能

(補足) 事業概要

券種	紙	デジタル
販売期間	令和8年7月1日～7月21日	
使用期間	令和8年9月1日～12月31日	
購入対象者	区内在住、在勤、在学の方	区民、区外住民 (要件なし)
購入可能セット数	2セット	2セット
プレミアム率	20%	30%
発行セット数 (申込多数の場合は抽選)	1万セット	3万セット
発行額 (プレミアム分含む)	1.2億円	3.9億円
プレミアム分	2,000万円	9,000万円
取扱店 ※	1,019店	1,181店
事務費	65,295千円	

※令和8年6月22日時点

4 今後の方針等

3つの消費喚起策において、足立区商店街振興組合連合会や受託事業者と連携し、円滑に展開していく。

産業環境委員会報告資料

令和8年6月30日

件名	小規模事業者等経営改善補助金の申請状況について																																								
所管部課名	産業経済部 産業振興課																																								
内容	<p>経営改善計画作成を通して、区内小規模事業者の資材・燃料高騰に対応する経営力を強化するため、令和8年4月1日から相談受付を開始した「小規模事業者等経営改善補助金」の申請等の状況について報告する。</p> <p>1 小規模事業者等経営改善補助金の概要</p> <p>(1) 補助対象予定者数 400者</p> <p>(2) 補助上限額・補助率</p> <table border="1" data-bbox="406 813 1302 1072"> <thead> <tr> <th>判定基準</th> <th>上限額</th> <th>補助率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>区内事業者に支払う割合が補助対象経費の1/2以上の場合</td> <td>250万円</td> <td>2/3</td> </tr> <tr> <td>区内事業者に支払う割合が補助対象経費の1/2未満の場合</td> <td>150万円</td> <td>1/2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 計画書作成相談 令和8年4月1日～令和9年1月29日</p> <p>(4) 申請書提出 令和8年5月1日～令和9年1月29日</p> <p>(5) 事業者規模 製造業、建設業、運輸業、その他 30名以下 商業、サービス業 10名以下</p> <p>2 申請件数等（6月15日現在）</p> <table border="1" data-bbox="368 1505 1267 2040"> <thead> <tr> <th></th> <th>前年度（参考）</th> <th>令和8年度内訳</th> <th>増減率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">相談件数</td> <td>4月：48件</td> <td>4月：61件</td> <td>+27%</td> </tr> <tr> <td>5月：57件</td> <td>5月：47件</td> <td>-18%</td> </tr> <tr> <td>6月：60件</td> <td>6月：31件</td> <td>-48%</td> </tr> <tr> <td>7月：50件</td> <td>7月：一件</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">\</td> </tr> <tr> <td>8月：33件</td> <td>8月：一件</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">申請件数</td> <td>5月：49件</td> <td>5月：54件</td> <td>+10%</td> </tr> <tr> <td>6月：25件</td> <td>6月：17件</td> <td>-32%</td> </tr> <tr> <td>7月：48件</td> <td>7月：一件</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">\</td> </tr> <tr> <td>8月：41件</td> <td>8月：一件</td> </tr> </tbody> </table>	判定基準	上限額	補助率	区内事業者に支払う割合が補助対象経費の1/2以上の場合	250万円	2/3	区内事業者に支払う割合が補助対象経費の1/2未満の場合	150万円	1/2		前年度（参考）	令和8年度内訳	増減率	相談件数	4月：48件	4月：61件	+27%	5月：57件	5月：47件	-18%	6月：60件	6月：31件	-48%	7月：50件	7月：一件	\	8月：33件	8月：一件	申請件数	5月：49件	5月：54件	+10%	6月：25件	6月：17件	-32%	7月：48件	7月：一件	\	8月：41件	8月：一件
	判定基準	上限額	補助率																																						
区内事業者に支払う割合が補助対象経費の1/2以上の場合	250万円	2/3																																							
区内事業者に支払う割合が補助対象経費の1/2未満の場合	150万円	1/2																																							
	前年度（参考）	令和8年度内訳	増減率																																						
相談件数	4月：48件	4月：61件	+27%																																						
	5月：57件	5月：47件	-18%																																						
	6月：60件	6月：31件	-48%																																						
	7月：50件	7月：一件	\																																						
	8月：33件	8月：一件																																							
申請件数	5月：49件	5月：54件	+10%																																						
	6月：25件	6月：17件	-32%																																						
	7月：48件	7月：一件	\																																						
	8月：41件	8月：一件																																							

	<p>3 主な相談・申請内容</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 治療時間短縮、施術クオリティ向上を目的とする治療器具（サービス業）(2) 料理の生産効率向上を目的としたガスコンロ（サービス業）(3) 生産量の拡大、安定化を目的とした断裁機（製造業） <p>4 認定補助金額の平均（6月15日現在）</p> <p>約114万円（補助上限額250万円）</p> <p>5 今後の方針等</p> <p>遅滞なく補助交付できるよう、産業経済部内で協力体制を構築し、連携して運営していく。</p>
--	---

産業環境委員会報告資料

令和8年6月30日

件名	令和8年度ベルモント市への学生使節団派遣の実施について																																
所管部課名	産業経済部 産業振興課、 <u>一般財団法人足立区観光交流協会</u>																																
内容	<p>ベルモント市への学生使節団の派遣を以下のとおり実施する。</p> <p>1 概要</p> <p>(1) 派遣期間 令和8年7月29日(水)～8月6日(木) 8泊9日 ※ ホテル泊1泊、学生のホームステイ6泊、機中1泊</p> <p>(2) 派遣人数(予定) 21名 ア 学生16名(内、一般枠12名、あだち未来応援枠4名) イ 使節団団長、区職員や通訳等4名(添乗員を除く)</p> <p>(3) 旅行代金と参加負担金(一人当たり)</p> <table border="1" data-bbox="411 913 1345 1115"> <thead> <tr> <th></th> <th>一般枠</th> <th>あだち未来応援枠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>旅行代金総額</td> <td>205,000円</td> <td>205,000円</td> </tr> <tr> <td>協会助成額</td> <td>110,000円</td> <td>205,000円</td> </tr> <tr> <td>自己負担額</td> <td>95,000円</td> <td>0円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ パスポート取得費や海外旅行保険代等は参加者の自己負担</p> <p>2 学生の応募や選考について</p> <p>(1) 応募数について</p> <table border="1" data-bbox="411 1294 1286 1704"> <thead> <tr> <th></th> <th>学 年</th> <th>応募数(昨年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">中学生</td> <td>1年生</td> <td>18名(30名)</td> </tr> <tr> <td>2年生</td> <td>32名(41名)</td> </tr> <tr> <td>3年生</td> <td>27名(36名)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">高校生</td> <td>1年生</td> <td>32名(58名)</td> </tr> <tr> <td>2年生</td> <td>23名(24名)</td> </tr> <tr> <td>3年生</td> <td>4名(8名)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合 計</td> <td>136名(197名)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 一般枠119名(169名)・あだち未来応援枠17名(28名)</p>		一般枠	あだち未来応援枠	旅行代金総額	205,000円	205,000円	協会助成額	110,000円	205,000円	自己負担額	95,000円	0円		学 年	応募数(昨年度)	中学生	1年生	18名(30名)	2年生	32名(41名)	3年生	27名(36名)	高校生	1年生	32名(58名)	2年生	23名(24名)	3年生	4名(8名)	合 計		136名(197名)
		一般枠	あだち未来応援枠																														
旅行代金総額	205,000円	205,000円																															
協会助成額	110,000円	205,000円																															
自己負担額	95,000円	0円																															
	学 年	応募数(昨年度)																															
中学生	1年生	18名(30名)																															
	2年生	32名(41名)																															
	3年生	27名(36名)																															
高校生	1年生	32名(58名)																															
	2年生	23名(24名)																															
	3年生	4名(8名)																															
合 計		136名(197名)																															

(2) 選考審査

応募者数136名の内、一次審査（作文による書類選考）を通過した28名に対して二次審査（面接）を実施。16名を最終選考とした。

	学 年	最終選考数
中学生	1年生	1名
	2年生	3名
	3年生	4名
高校生	1年生	3名
	2年生	4名
	3年生	1名
合 計		16名

3 英会話研修及びツアー説明会について

(1) 英会話研修会

令和8年6月21日（日）、6月28日（日）、7月5日（日）及び7月12日（日）の全4回英会話研修を実施（一回当たり120分）。

(2) ツアー説明会

令和8年6月28日（日）に実施。渡航時や滞在中の注意事項、海外旅行保険等を説明。

4 滞在中のスケジュール（予定）

日 付	主な訪問先	備 考
7/29（水）	足立区役所	出発場所（7：30）
	成田国際空港	日本出国（11：10）
	↓（シンガポール経由）	シンガポール航空
	パース国際空港	オーストラリア入国（23：55） ※ 深夜に到着するため、使節団全員ホテルに宿泊する。
7/30（木）	キングスパーク州立公園	自然環境学習
	ベルモント市公共施設	市役所、議場、博物館、図書館等の見学
	ウェルカムパーティー	
7/31（金）	カバシャム動物園	自然環境学習
	スワンバレー（産業地帯）	丘陵地での地域産業の学習
8/1（土）	ホストファミリーと自由行動	
8/2（日）		
8/3（月）	ベルモント高校	学生交流
	フリーマントル（港町と市場）	歴史・産業の学習
	フリーマントル刑務所	世界遺産での宿泊体験
8/4（火）	ロットネスト島	自然環境学習

8/5 (水)	足立パーク	
	ビリヤ・カード・ブー ジャ・ルックアウト	スワン川添いの公園や展望台 での自然や歴史のガイドツア ー
	フェアウェルパーティ	
	パース国際空港	オーストラリア出国 (16:55)
8/6 (木)	↓ (シンガポール経由)	シンガポール航空
	成田国際空港	日本入国 (8:00)
	足立区役所	正午頃

5 今後の方針等

(1) 帰国後に参加学生がベルモント市での体験レポートを作成し、ふり返り会を実施する。姉妹都市交流を経て得たものや気づき等を聴収し、今後の交流事業に活かしていく。

なお、レポートについては、協会ホームページで公表する。

(2) 令和9年1月に予定しているベルモント市学生使節団の受入について、レセプションパーティーや訪問先を検討する。

産業環境委員会報告資料

令和8年6月30日

件名	「光の祭典」イルミネーション企画設置等業務委託の公募型プロポーザルによる事業者の特定結果について
所管部課名	産業経済部 産業振興課、一般財団法人足立区観光交流協会
内容	<p>「光の祭典」イルミネーション企画設置等業務委託事業者選定委員会におけるプロポーザル方式による審査の結果、以下の事業者を契約の相手方として特定したので報告する。</p> <p>1 業務名 「光の祭典」イルミネーション企画設置等業務委託</p> <p>2 業務目的、内容</p> <p>(1) 業務目的 一般財団法人足立区観光交流協会と足立区が共催して実施する「光の祭典」において、元湊江公園等にイルミネーションを施し、足立区のイメージアップ及び竹の塚地域の賑わい創出に寄与することを目的とする。</p> <p>(2) 業務内容 ア イルミネーションの企画 イ 電飾、オブジェ等の作製 ウ 元湊江公園、竹ノ塚駅前及び竹の塚けやき大通りへのイルミネーション等の設置、管理及び撤去 エ 施工中及び点灯期間中の安全な実施体制の確保</p> <p>3 特定した相手方</p> <p>(1) 事業者名 株式会社 One Bit (代表者 矢野 朱里)</p> <p>(2) 所在地 東京都杉並区和田一丁目1番13号 B1</p> <p>4 申込事業者数 2事業者</p> <p>5 現在の受託者 株式会社 泰正</p> <p>6 提案価格 60,999,998円(消費税込)</p> <p>7 業務期間 契約締結日から令和9年1月29日(金)まで ※ 履行状況が良好な場合に限り、最長2回まで契約を更新することができる。</p>

8 特筆すべき提案概要、評価した理由・ポイント

提案内容には今までにない新しい企画があり、期待できる内容であった。

今後の実施にあたっては、人員配置を含む安全管理等を徹底してもらおう他、企画面では新しい「光の祭典」のイルミネーションと、さまざまな広報発信について実現性を高めることを意識して実施していただきたい。

9 特定までの経緯

(1) 公募期間

令和8年2月6日から令和8年2月18日まで

(2) 選定委員会

ア 委員会開催状況

	開催日	内 容	審査事業者数
第1回	令和8年 2月6日	選定方法や評価項目等の確認	—
第2回	令和8年 3月23日	第一次選考（提案書提出者の選定：書類審査）	2事業者
第3回	令和8年 4月28日	第二次選考（事業者の特定：プレゼンテーション、ヒアリング）	2事業者

イ 委員構成（各回5名）

氏 名	役 職 等
西野 孝徳 【委員長】	公益財団法人 東京観光財団 地域振興部次長兼経営支援担当課長
小谷 大介	東京都競馬 株式会社 イルミネーション事業推進室長
大川 尚	足立区生物園副園長
栗木 希	足立区シティプロモーション課長
石鍋 敏夫	一般財団法人足立区観光交流協会専務理事

ウ 審査項目及び審査結果

詳細は、別紙1「『光の祭典』イルミネーション企画設置等業務委託提案書提出者選定結果（第一次）」及び別紙2「『光の祭典』イルミネーション企画設置等業務委託提案書特定結果（第二次）」のとおり。

10 今後の方針等

- (1) 新しいイルミネーションのデザインや演出等について、区のイメージアップにつながる内容となるよう、受託事業者と協議してイベントのPRに繋げていく。
- (2) 関係機関との事前の連絡調整や、施工スケジュールおよび現場の安全管理の徹底を事業者と共有の上、実施に向け事業を進めていく。

**「光の祭典」イルミネーション企画、作製及び設置等業務委託
提案書提出者選定結果（第一次）**

評価項目	評価の視点	評価指標	配点	事業者名	
				第一順位	第二順位
				(株)One Bit	A者
				得点	得点
1	業務実績 同種、類似業務の実績はあるか (技術資料2から評価する)	・同種同類の業務実績が豊富か	125	105	105
2	経営状況 経営状況が安定しているか (税理士が財務諸表から評価する)	直近含め過去3年分の財務諸表から税理士が診断する。 ※税理士の総合評価が2以下の場合提案書提出者としてしない	75	60	60
3	業務遂行力 業務遂行体制は妥当か (技術資料1、3-1、3-2から評価する)	・役割分担が明確で、確実に業務を遂行できる体制か ・業務遂行にあたり十分な数の有資格者を揃え、適切に配置しているか	150	114	108
4	危機管理体制 事故防止及び発生時の対策は妥当か (技術資料4、危機管理マニュアルから評価する)	・従業員の危機管理意識向上に繋がる研修を適切に実施しているか ・妥当性のある危機管理マニュアル等があり、事故防止のための対策や事故発生時の体制が整っているか	125	95	80
5	社会的貢献度 社会的貢献度・地域貢献度があるか	・えるぼし認定企業 ・くるみんマーク認定企業 ・ISO14001認証 ・プライバシーマーク ・健康経営優良法人 ・ユースエール認定 など	25	5	5
6	合計	(500点満点 60%=300点)		379	358
平均点 (100点満点、60%=60点)				75	71

評価項目	説明	評価基準	加点	得点	得点	
1	区内業者	足立区内に本店がある	区内に本店がある場合は、合計点数に5%を乗じた数を加算する。	+5%	0%	0%
2		足立区内に事業所がある	区内に支店等の事業所がある場合は、合計得点数に3%を乗じた数を加算する。	+3%	0%	0%

「光の祭典」イルミネーション企画設置等業務委託
提案書特定結果（第二次）

別紙2

	評価項目	評価の視点	指標	配点	得点	
					第一順位	第二順位
					(株) One Bit 得点	A者 得点
1	業務理解度	業務の理解度は十分か	提案内容が仕様書に沿ったものであるか	25	20	20
2	テーマ	ストーリー性が感じられ、かつ効果的なテーマが設定されているか	特にファミリー層に対して、また若者にも魅力的で効果的なテーマであるか	25	20	19
			テーマに沿ったオブジェや演出の提案がありストーリー性を感じられるか	25	21	16
3	イルミネーション等	テーマに沿った効果的なイルミネーション等であるか。全体に新規性を感じられるか	【全体】 話題性を創出し集客が期待できるようなオブジェや演出があるか	50	46	36
			【竹ノ塚駅前】 駅前の賑わいを創出し、元漕江公園に行ってみたくなるような繋がりのあるイルミネーション等であるか	25	18	16
			【竹の塚けやき大通り】 竹の塚けやき大通りの賑わいを創出する華やかなイルミネーション等であるか	25	19	18
			【以下、元漕江公園】 メタセコイアのイルミネーション等やライティングショーは、当事業のシンボルとして見栄えのあるものとなっているか	50	44	42
4	体験型・双方向型の企画	テーマに沿った効果的な企画であるか	来場者が乗るなどして楽しめるアトラクション等、来場者による体験型の企画が提案されているか	50	38	42
			スイッチを押すと光る、声に反応して色が変わる等、来場者が演出に参加できる双方向型イルミネーション企画が提案されているか	50	42	40
			来場者が楽しめるフォトスポットが設置されているか	25	20	19
5	環境への配慮	環境に配慮した対策があるか	施工方法や使用する電材等について、環境に配慮した対策（廃棄、リサイクル等を含む）を実施しているか	25	20	16
6	業務実績	同種、類似業務の実績はあるか	同種同類の業務実績が豊富か	25	21	21
7	実施体制	実施体制は妥当か	役割分担が明確で、確実に業務を遂行できる体制か	25	20	20
8	危機管理	危機管理は妥当か	十分な安全対策が行われているか	50	38	36
9	費用対効果	コストパフォーマンスは評価できるか	提案限度額相当又はそれ以上の効果が期待できる内容が提案されているか	25	20	16
合 計				500	407	377

※ いずれの参加者も区内事業者加算は該当無し。

産業環境委員会報告資料

令和8年6月30日

件名	「第48回足立の花火」の開催結果について																												
所管部課名	産業経済部 産業振興課、 <u>一般財団法人足立区観光交流協会</u>																												
内容	<p>「第48回足立の花火」の開催結果について報告する。</p> <p>1 実施概要</p> <p>(1) 日時 令和8年5月30日(土) 午後7時20分～午後8時25分 ※ 前回(2025年)は、強風の影響で午後5時に中止</p> <p>(2) 会場 荒川河川敷(東京メトロ千代田線鉄橋～西新井橋間) 打上場所は千住側(堤南)</p> <p>(3) 打上発数 13,000発</p> <p>2 開催結果</p> <p>(1) 観客数 684,000人(前回記録なし) ※ 日中やや南風が強かったものの、晴天により多くの来場があった。</p> <p>(2) 来場者1人当たりの平均消費単価 3,974円</p> <p>(3) 区職員従事者数 178人(前回 同人数)</p> <p>(4) 有料席の販売</p> <p>ア 販売数 6,047セット(前回4,880セット) ※ 8,210人分(前回7,236人分)</p> <p>イ 売上額 43,675千円(前回38,784千円) ※ 前回比4,891千円増 ※ 前回は中止のため全額払い戻し</p> <p>ウ 販売方法及び期間等 「CNプレイガイド」で、4月25日(土)午前10時から販売、 5月14日(木)に完売した。</p> <p>エ 設置内訳及び売上額等</p> <table border="1" data-bbox="376 1653 1449 2063"> <thead> <tr> <th>席種</th> <th>販売数</th> <th>単価</th> <th>売上額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 南シングルエリア(1人分)</td> <td>2,625 区画</td> <td>6,000円</td> <td>15,750,000円</td> </tr> <tr> <td>B 北シングル席(1人分)</td> <td>2,259 席</td> <td>5,000円</td> <td>11,295,000円</td> </tr> <tr> <td>C ペアエリア(2人分)</td> <td>495 セット</td> <td>10,000円</td> <td>4,950,000円</td> </tr> <tr> <td>D トリプルエリア(3人分)</td> <td>336 セット</td> <td>15,000円</td> <td>5,040,000円</td> </tr> <tr> <td>E 4人がけテーブル席(4人分)</td> <td>332 セット</td> <td>20,000円</td> <td>6,640,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="3">売上総額</td> <td>43,675,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ Aは千住側。B、C、D、Eは西新井側。</p>	席種	販売数	単価	売上額	A 南シングルエリア(1人分)	2,625 区画	6,000円	15,750,000円	B 北シングル席(1人分)	2,259 席	5,000円	11,295,000円	C ペアエリア(2人分)	495 セット	10,000円	4,950,000円	D トリプルエリア(3人分)	336 セット	15,000円	5,040,000円	E 4人がけテーブル席(4人分)	332 セット	20,000円	6,640,000円	売上総額			43,675,000円
席種	販売数	単価	売上額																										
A 南シングルエリア(1人分)	2,625 区画	6,000円	15,750,000円																										
B 北シングル席(1人分)	2,259 席	5,000円	11,295,000円																										
C ペアエリア(2人分)	495 セット	10,000円	4,950,000円																										
D トリプルエリア(3人分)	336 セット	15,000円	5,040,000円																										
E 4人がけテーブル席(4人分)	332 セット	20,000円	6,640,000円																										
売上総額			43,675,000円																										

(5) ふるさと納税返礼品として有料席の一部を提供

ア 数量

(ア) 南シングルエリア 59区画 (59人分)

※ うち1区画は食事券とセットで販売。

(イ) 北シングル席 17席 (17人分)

(ウ) ペアエリア 30セット (60人分)

(エ) トリプルエリア 20セット (60人分)

(オ) 4人がけテーブル席 37セット (148人分)

イ 申し込み

4月25日(土)、寄附の受付を開始し、5月20日(水)締切り。

3 主な変更点

(1) 公式リセールサイトの導入

ア 売買成立数 101件

イ その他転売サイトやフリマサイトでの出品は合計で最大約50件程度あった。各サイトに公式リセールサイト以外での転売は認めていない旨連絡したが、出品は削除されなかった。

(2) 臨時駐輪場の変更

西新井橋南詰河川敷内の臨時駐輪場を、警察署の指導のもと会場内の安全管理のため廃止し、尾竹橋公園の臨時駐輪場を拡大した。しかし、千住桜木周辺の路地や帝京科学大学周辺に駐輪されてしまうケースがあった。

(3) 北千住駅マルイ円柱ビジョンでの多言語による案内広報の実施

開催可否、観覧時の注意事項、千住側会場の入場規制の情報を、当日4か国語でリアルタイムに放映した。

(4) 警備体制

土手上の安全確保のため、観覧や滞留を防止する目的で土手と天端の境にオレンジネットを設置した。警察、警備の誘導もあり、土手上での観覧は抑制できた。

4 WEBアンケートの結果について

回答数 523件(別紙1参照)

5 今後の方針等

(1) 会場内の観覧マナー啓発看板の設置や、駅から会場までの道案内をより分かりやすくする等、多言語化も含め、来場者の方に向けた広報を強化する。

(2) 打ち上げ直前には会場外に多くの来場者が滞留した。会場への誘導等の警備体制について、警察署をはじめとする関係各所と協議の上、検討を進める。

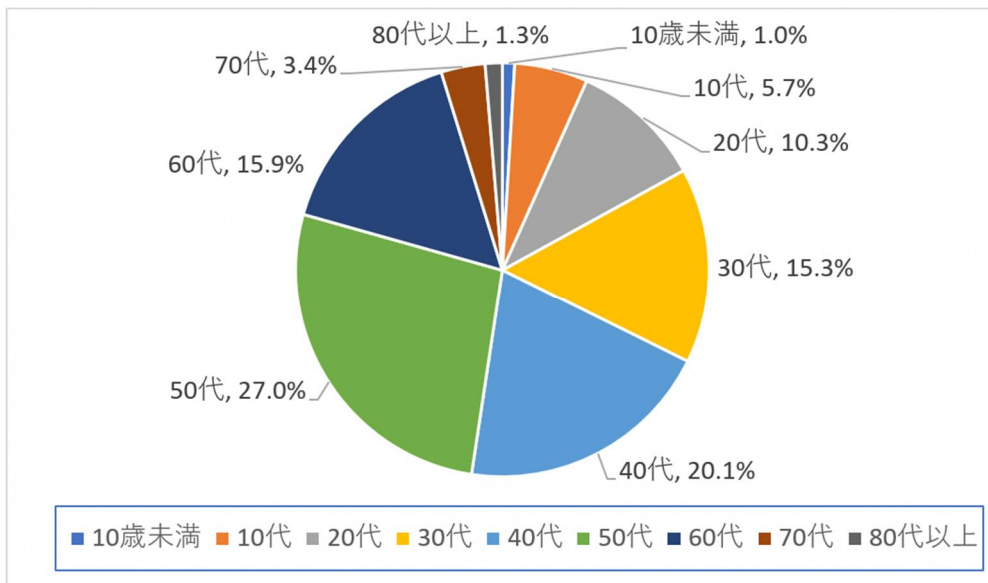
(3) 有料席の数や料金について見直しする。その際は区民の優先予約や区民割引等も含め検討する。

(4) 仮設トイレに長時間の行列ができた。仮設トイレの増設、並びに、観覧を妨げない設置場所と待機列の整理方法について検討する。

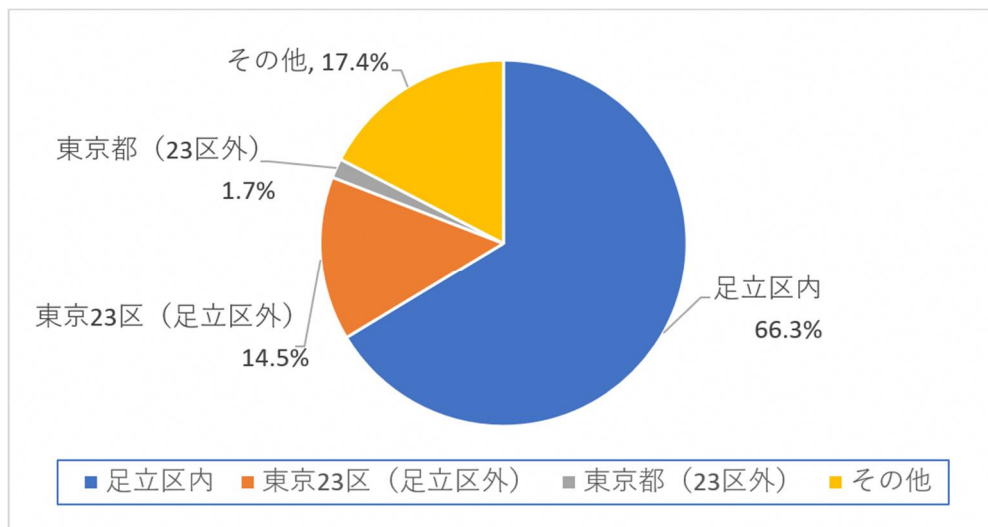
	(5) 令和9年度の実施に向け、花火打上内容等に優れ、かつ安全に実施できる事業者と契約し、区内外にPRできる観光イベントとするため、今年度公募型プロポーザル方式による事業者選定を行う。
--	--

「第48回足立の花火」WEBアンケート結果

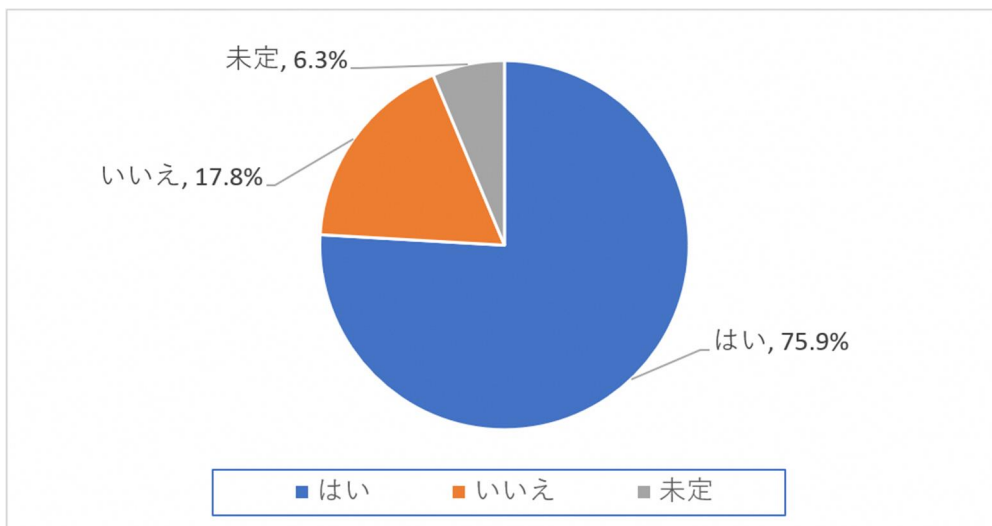
1 あなたの年代を教えてください。



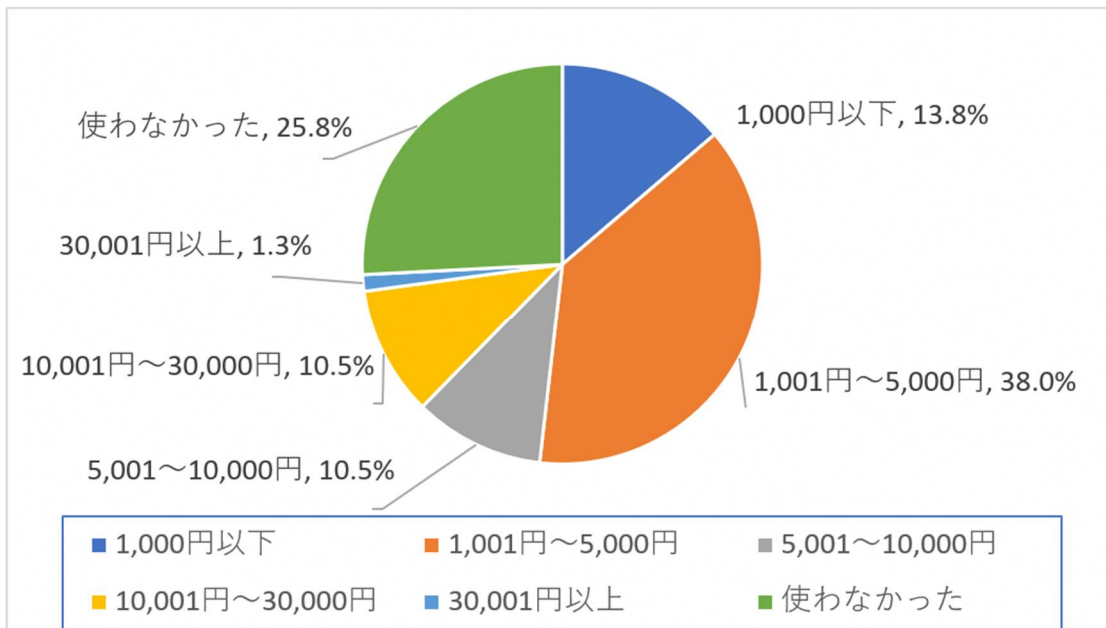
2 居住地を教えてください。



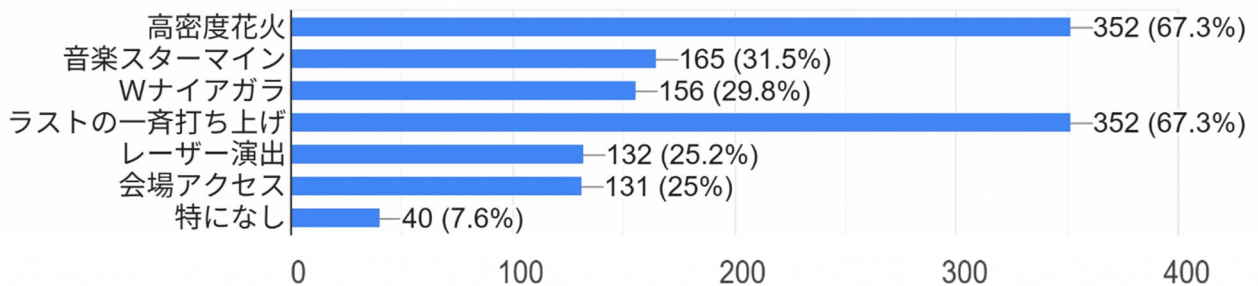
3 本日、足立区内で買い物や飲食を行った、または、行う予定ですか？



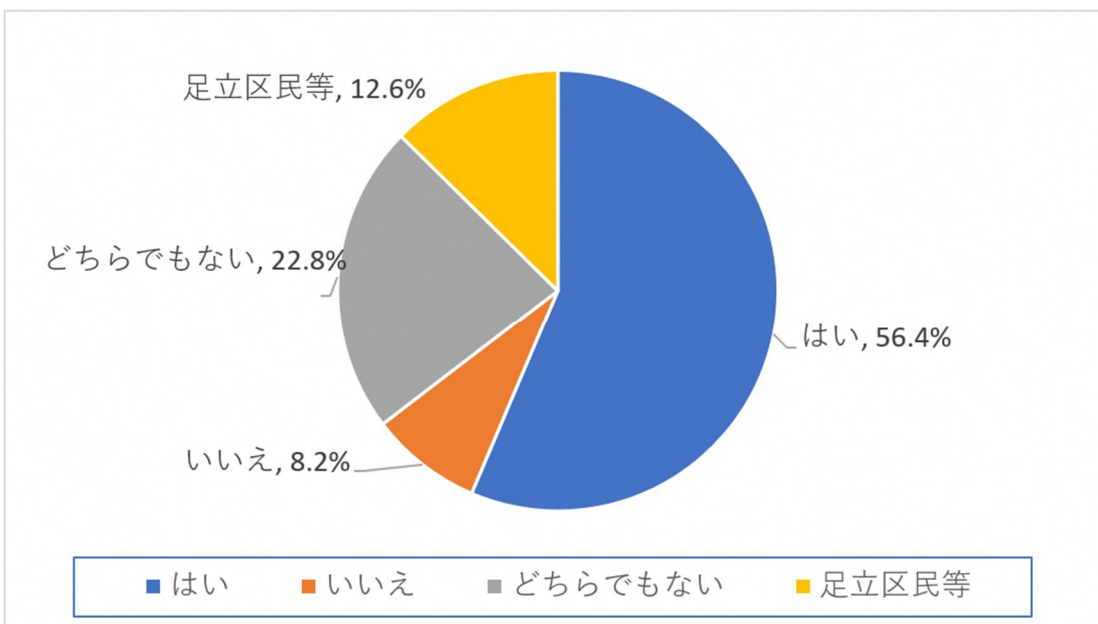
4 チケット購入や飲食費などのくらいお金をつかいましたか。



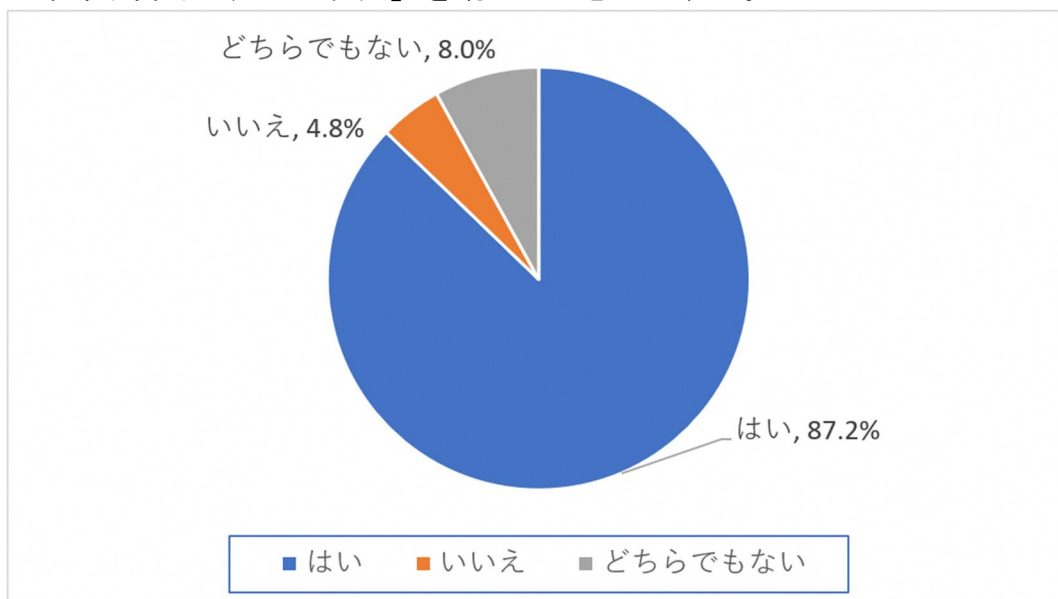
5 「足立の花火」の好きなところを教えてください。



6 花火以外の目的でも足立区を訪れたいと思いませんか。



7 来年以降も「足立の花火」を観たいと思いますか。



※ いいえ、どちらでもないと答えた理由

- 「今年は観覧者（特に外国の方）のマナーが悪過ぎて、不愉快な場面が多かった。」
- 「物価高で家庭の生活事情が疲弊している中で多大な予算をかけて行う必要があるか疑問です。」
- 「トイレが少なすぎる。」

8 自由記述のあった 397 件のうち主な意見と内訳

(1) 感想・良かった点

ア 花火の迫力・プログラム（約 160 件）

代表的な意見

- 「高密度花火、音楽スターマインのシンクロが素晴らしく、鳥肌が立った。」
- 「ラストの一斉打ち上げは圧巻で、他のどの花火大会よりも感動する。」

イ 主催者・関係者・警備への感謝（約 115 件）

代表的な意見

- 「これだけの大規模イベントを安全に開催してくれた運営や警察・消防の方々に心から感謝します。」
- 「花火師さんへのお礼の観客のライトアップなどが粋で、会場が一体になれて最高だった。」

ウ 来年以降の開催への強い期待（約 40 件）

代表的な意見

- 「夏の始まりを告げる最高の花火。来年も絶対に観に来ます。」
- 「これからもずっと続けてほしい足立区の誇りです。」

(2) 改善への要望・今後に期待すること（主な意見と件数）

ア 混雑緩和・マナー改善の要望（約 25 件）

代表的な意見

「入場規制の案内など会場までの誘導の工夫をさらに進めてほしい。」

「警備員の制止を聞かずに無理に入場する外国人がいた。」

「無料エリアでの過度な場所取りや、ゴミの持ち帰りマナーが気になった。」

イ 有料席の拡充・仮設トイレの増設（約 15 件）

代表的な意見

「来年はもっと有料席を増やしてゆっくり観られるようにしてほしい。」

「区民優先席など設けてほしい。」

「非常に人が多いのでトイレの数を増やしてもらいたい。」

産 業 環 境 委 員 会 報 告 資 料

令和8年6月30日

件 名	「しょうぶまつり&世界の食広場」の開催結果について																
所管部課名	産業経済部 産業振興課、一般財団法人足立区観光交流協会、 都市建設部 道路公園整備室 パークイノベーション推進課																
内 容	<p>1 目的</p> <p>区立しょうぶ沼公園のハナショウブ（約140品種）の魅力を活かした「しょうぶまつり」と、都立東綾瀬公園でのフードイベント「世界の食広場」を同時に実施することで、区内外から多くの人を集め、地域の活性化に寄与する。</p> <p>2 実施概要</p> <p>(1) 主催 一般財団法人足立区観光交流協会、足立区</p> <p>(2) 日時 令和8年6月6日（土）、7日（日）午前10時から午後4時まで ※ 世界の食広場は、午後6時まで</p> <p>(3) 内容</p> <p>ア 来場者1人当たりの平均消費単価 1,909円</p> <p>イ しょうぶ沼公園会場 (ア) しょうぶ田の開放・木道設置 ※ ハナショウブのライトアップを、5月22日（金）から6月21日（日）まで（各日午後7時～9時）実施</p> <p>(イ) ハナショウブのガイドツアー、しょうぶ茶屋、地元商店街の模擬店、足立区友好自治体の物産展など</p> <p>ウ 都立東綾瀬公園会場 (ア) 世界の食広場 昨年度より綾瀬駅東口駅前交通広場にキッチンカーエリアを拡大した。</p> <table border="1" data-bbox="411 1547 1417 1765"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>(前回) R7年</th> <th>R8年</th> <th>前回比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>出店した国数</td> <td>25</td> <td>27</td> <td>+2</td> </tr> <tr> <td>テント出店数</td> <td>11</td> <td>11</td> <td>±0</td> </tr> <tr> <td>キッチンカー数</td> <td>25</td> <td>23</td> <td>-2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(イ) PR展 区、東京メトロ、東京都水道局、足立成和信用金庫など</p> <p>(ウ) その他 地元商店街の模擬店、足立区郷土芸能保存会によるお囃子や踊り、大道芸など</p> <p>エ スタンプラリー（両会場を結ぶコースで、完歩賞あり）</p>	項目	(前回) R7年	R8年	前回比	出店した国数	25	27	+2	テント出店数	11	11	±0	キッチンカー数	25	23	-2
項目	(前回) R7年	R8年	前回比														
出店した国数	25	27	+2														
テント出店数	11	11	±0														
キッチンカー数	25	23	-2														

3 総来場者数について

日にち	会場	(前回)令和7年度	令和8年度	前回比
6/6 (土)	しょうぶ沼公園	22,000人	23,000人	+1,000人
	東綾瀬公園ハト広場	23,000人	24,000人	+1,000人
	土曜計	45,000人	47,000人	+2,000人
6/7 (日)	しょうぶ沼公園	24,000人	25,000人	+1,000人
	東綾瀬公園ハト広場	25,000人	24,000人	-1,000人
	日曜計	49,000人	49,000人	増減なし
2日間合計		94,000人	96,000人	+2,000人

※ 1日目は晴天、2日目の天候は曇のち雨で暑さもなく、多くの来場があった。

4 スタンプラリー完歩者数

日にち	(前回)令和7年度	令和8年度	前回比
6/6 (土)	3,090人	3,309人	+219人
6/7 (日)	3,468人	3,240人	-228人
2日間計	6,558人	6,549人	-9人

※ 2日目の雨は終了時刻間際に降り出したため、スタンプラリー完歩に大きな影響はなかった。

5 「世界の食広場」におけるSDGsの取り組みについて

(1) エコ容器の使用

その場で調理・加工し提供する飲食物の容器について、全てエコ容器(紙製など)を使用することを、出店の条件とした。

(2) リユース食器の使用

ア 使用結果

観光交流協会でレンタルしたリユース食器を、1団体に配付した。リユース食器を返却した人にはチョコレートをプレゼントする旨の掲示があったことで、返却率が大きく上昇した。

	食器	準備数	使用数	返却率
令和7年度	どんぶり	600	600	448 (返却率74.7%)
令和8年度	どんぶり	700	440	408 (返却率92.7%)

(3) エコステーションの設置

会場内3か所に有人のエコステーションを設置し、ゴミ分別の推進を図った。

6 来場者の声について

- (1) 多国籍料理の数が多く、選ぶことがとても楽しかった。自転車で移動しようと思っていたが、せっかくスタンプラリーがあるので歩いてみた。運動がてら食を満喫できた。
- (2) 生ごみ処理機の購入費用補助金のことを知り、実際に購入した。また災害用トイレの使い方や、足立区公式LINEがあることなど、新たに知ることが多かった。
- (3) しょうぶ沼公園の菖蒲の花がとてもきれいだった。ビューティフル・ウィンドウズ運動をこれからも続けていきます。
- (4) しょうぶ沼公園からスタンプラリーの道順が分かりにくく迷ってしまったため、案内の表示を増やしてほしい。

7 今後の方針等

- (1) スタンプラリーの参加者が道順で迷うことがない様、看板の設置だけでなく、曲がり角等に案内表示を追加して掲示する。
- (2) 東綾瀬公園内のフィットネス広場や野球場等で実施している催しやPR展等についても、わかりやすくホームページ等で周知する。
- (3) 世界の食広場に出店した国数を維持し、来場者の方に安心して楽しんでいただけるよう安全管理のうえ、イベントを運営する。